

## 玉村社長のもと、新体制がスタート

2010年6月29日の株主総会後の取締役会で、天木武彦社長から玉村和己社長へバトンタッチし、新しい体制がスタートしました(天木社長は相談役に就任)。

玉村新社長は、就任時および創立記念日のメッセージとして、

- 仕事の目的を明確にして取り組む
- 変えてはいけないこと、変えなければいけないことを区別する
- コミュニケーションを活発にする

の3点を全従業員に向けて発しました。そして『「ニッパツ丸」に乗り込んだ以上、それぞれの役割を一所懸命こなし、明るく、楽しく、元気よく『ニッパツ丸』を前進させよう』と訴えました。

ビジョン2020および2013年度までの3カ年とする中期経営計画の実現に向けて、新体制のもとで船出しました。



創立記念式典で挨拶する玉村社長  
(2010年9月8日、横浜事業所)

## ネーミングライツ、ますます積極的に展開



副名称が「ニッパツ前」となった市大医学部駅の表示板



当社の横浜事業所の横を走る横浜新都市交通・金沢シーサイドラインが、2010年4月から、新たな広告媒体として駅の副名称を販売することとなり、当社は、最寄りの「市大医学部」駅の副名称の権利を取得しました。同駅の副名称は「ニッパツ前」となりました。駅表示板や路線図に表記されたほか、車内アナウンスで「ニッパツ前」が追加されました。

## 「ニッパツ三ツ沢球技場」情報

### ニッパツ・関東理工科系大学サッカーリーグ 玉村社長が大観衆の前で表彰

2010年から、関東理工科系大学サッカーリーグに特別協賛し、同リーグは「ニッパツ・関東理工科系大学サッカーリーグ」として、春、秋のリーグ戦やトーナメントなど多彩な大会が行われました。Jリーグの横浜FCの公式戦の際に行われた表彰式では、玉村社長が大観衆の前で挨拶を行い、大きな声援と拍手が送られ、当社のネーミングライツの活動が着実に浸透していることをうかがわせました。



約8,000名の観衆の前に挨拶する玉村社長

### バックスタンド看板を更新

バックスタンドの球技場名表示板と、当社の社名看板およびメッセージ看板を更新しました。これまでコントラストを重視して濃紺を基調にしたデザインとしていましたが、特に夜間などはわかりにくかったことから、老朽化による掛け替えを機に、バックスタンドに合わせたニッパツレッドのデザインに更新したものです。当社の知名度および企業イメージのさらなる向上が期待されます。



更新されたバックスタンドの看板

### 定着したグループ&社内サッカー大会

ニッパツ三ツ沢球技場の無償使用権を有効活用する一環として、「ニッパツグループ交流サッカー大会」と「ニッパツ社内交流サッカー大会」を毎年開催しています。グループ従業員同士や社内の従業員相互のコミュニケーションの活性化に役立っています。



100名以上が参加する社内サッカー大会